

各位

会社名 株式会社リプロセル
代表者名 代表取締役社長 横山 周史
(コード番号：4978、東証グロース市場)
問合せ先 CFO 兼 経営管理部 GM 宗村 敏
(TEL. 045-475-3887)

米国ランタンファーマ社の Harmonic™第2相臨床試験支援を行う契約締結のお知らせ

この度、当社の100%子会社である REPROCELL USA Inc. (以下米国リプロセル) は、ランタンファーマ社と、同社の第2相臨床試験「A Study of LP-300 With Carboplatin and Pemetrexed in Never Smokers with Advanced Lung Adenocarcinoma (HARMONIC)」を支援する契約を締結いたしましたので、お知らせします。

HARMONIC™は、チロシンキナーゼ阻害剤 (TKI) による治療後に再発した喫煙歴のない肺腺がん患者を対象に、ランタンファーマ社の治験薬 LP-300 とカルボプラチン、ペメトレキセドの併用療法の臨床的優位性を明らかにするために実施されています。

ランタンファーマ社の臨床開発担当副社長である Reggie Ewesuedo 氏は、「進行性非小細胞肺がんの喫煙経験者を対象とした第2相 Harmonic™試験を進めるにあたり、リプロセルを支援パートナーとして選択できたことを嬉しく思っています」と述べています。「リプロセルは、臨床試験サンプルの処理と保管において優れた実績があり、このパートナーシップによって Harmonic™の進展が促進されると確信しています」と述べています。

米国リプロセルは、本治験において、参加する患者の検体採取キットの製造、検体の処理、生体材料の保管を行います。さらに、採取された血漿からのセルフリーDNAの分離、 Buffy Coat 層からのゲノムDNAやRNAの分離、及び特定の患者からの病理 FFPE と関連する H&E 染色スライドのアーカイブを実施します。

米国リプロセル CEO の Rama Modali は「当社は、Harmonic™の臨床試験において、ランタンファーマ社をサポートできることを嬉しく思います。キットの製造、臨床現場への出荷管理、生体サンプルの処理など、当社の能力がこの試験の成功に役立つと信じています」と述べています。

本契約の締結による当社業績への影響は軽微ですが、今後、業績に影響を与えることが判明した場合には速やかに公表いたします。

Harmonic™について

Harmonic™ (NCT05456256) は、ランタン社の治験用新薬 LP-300 と標準治療であるカルボプラチン、ペメトレキセドの併用療法が、進行性非小細胞肺がん (NSCLC) の未喫煙患者の全生存期間及び無増悪生存期間へ与える影響を検証する第2相臨床試験です。本臨床試験は、90人の患者を対象とし、約2/3の患者にLP-300と化学療法を併用し、残りの1/3の患者に化学療法を単独で実施され、Gabrail Cancer Center、Northwest Oncology、New York Cancer and Blood Specialists、Texas Oncology といった米国有数の癌専門病院で開始されています。

これまでに実施された多施設共同第3相臨床試験では、化学療法とともにLP-300を投与された喫煙歴のない

NSCLC 患者のサブセットは、化学療法のみを受けた患者と比較して、全生存期間及び2年生存期間がそれぞれ91%及び125%延長しました。また、LP-300 は複数の臨床試験で1,000人以上に投与され、一般的に良好な忍容性が確認されています。

ランタンファーマについて

ランタンファーマ (NASDAQ: LTRN) は、独自の RADR®AI と機械学習プラットフォームを活用し、ゲノムを標的とした治療薬のパイプラインに最も反応しやすい患者やバイオマーカーシグネチャーを特定する、癌に特化した臨床段階のバイオ医薬品企業です。詳細については、同社のウェブサイト (www.lanternpharma.com) をご覧ください。

以上